

特 集

COVID-19 対策における 保健所保健師の活動

第9回日本公衆衛生看護学会特別企画

2020（令和2）年1月に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の最初の国内患者が発生してから1年以上が経過した。未だ感染拡大に収束が見えない中、多くの保健師が対応に従事している。そのような中、2021（令和3）1月に開催された第9回日本公衆衛生看護学会学術集会では、特別企画「新型コロナウイルス感染症対策をめぐる保健師の活動」において、4名の演者が保健所保健師としての活動を発表し、参加者と共有する貴重な機会となった。
本号ではその内容を基に、保健所における実践を報告していただく。

- COVID-19 対策を通じた地域づくりと保健師の役割
地域の医療機関等との連携・協働
- 感染症対策における保健師の専門性と「人材育成」
東京都南多摩保健所の COVID-19 下での実践から
- COVID-19 体制に伴う地域保健担当保健師のジレンマと課題
東京都多摩小平保健所の実践から
- 福祉機関との新たな連携で COVID-19 下でのサービス停滞を防ぐ
北海道江別保健所の実践から